



〒761-8084  
香川県高松市一宮町908-3  
代表TEL/087-885-7333  
FAX/087-885-7332

●設立 1991年2月21日  
●社長 日下 直人  
●資本金 1,000万円  
●社員数 20名(アルバイト含む)  
●基本給 200,000円  
●休日休暇 完全週休2日、年末年始5日、他5日連続休暇  
年間休日115日  
有給休暇10~20日

●福利厚生 各種社会保険、退職金共済  
産休・育児休業制度、就業補償  
住居手当、スポーツ用品の提供  
通勤手当、残業手当、出張手当  
業績手当、賞与(7月、12月、期末)  
社員用駐車場有

▶インターンシップの受入れ/可  
▶大学生アルバイトの受入れ/可  
▶採用担当者連絡先/087-885-7333  
採用担当者連絡先/087-885-7333  
担当:日下 直人  
mail/add@rsadd.com

# 株式会社スポーツライフ

(ラケットショップ アッド・アッド スポーツフューチャー)  
テニス・ソフトテニス・バドミントン・卓球専門店、その他スポーツ用品取扱店の運営  
スクール事業(テニス・ソフトテニス・バドミントン・卓球・その他各種スポーツ)、各種スポーツ関連企画事業

http://www.rsadd.com/



北岡 咲姫さん  
(店長/2019年入社)

自分で発注した商品が店頭で好評だとやりがいを感じます。外商も担当していますが、担当の学校が増え、知り合った学生さんが来店してくれると信頼していただけているのだと嬉しく感じます。また、店長として売上を上げるためにイベント等を企画して集客につなげています。後輩に対しては、こちらから声かけ、質問や相談しやすい環境作りを心掛けています。



新井 歴さん  
(テニス担当/2014年入社)

小学生から一般までのテニススクールとショップでの販売なども担当しています。スクールは楽しみながら技術が身につく指導を心掛け、スタッフ間では何気ない会話を通じてコミュニケーションをとるようにしています。悩みがある時は相談にのったりしますが、若いスタッフから学ぶことも多く、和気藹々とした関係性だと思います。



松本 瑤さん  
(ソフトテニス担当/2021年入社)

高校進学後も通い続けてくれる子もいて、後輩にも良い刺激になっていると思います。部活動と異なり、学校の枠を超えた交流もあり、練習試合のような感覚でスキルアップできる環境を生かした指導を心掛けています。現在は育休中なのですが、女性にとっては結婚後子育てと仕事の両立もできる職場でもあります。



児玉 飛鳥さん  
(卓球担当/2019年入社)

続けてきた卓球で社会に貢献できる仕事をしたいと入社しました。卓球は「チェスをしながら100m走をする」とも言われ、技術だけでなく頭脳戦もポイント。年齢や経験に応じて適切な指導を心掛けています。今後はもっと多くの方が卓球に親しんでもらえるようになればと思います。教えることは難しいけどやりがいのある仕事だと感じています。



金子 有志さん  
(ソフトテニス担当/2023年入社)

高校卒業後に企業に就職しましたがソフトテニスの指導者になりたいという夢があり先輩の勧めで入社しました。現在は小学生から一般の指導を担当しています。自分の経験を生かしたアドバイスや指導で、通い始めてからの自分の成長を自信に繋げてもらえたら嬉しいですね。強くなりたいという生徒さんの四国や全国大会といった目標や夢をサポートしたいと思っています。



造田 尚紀さん  
(バドミントン・ショップ・SNS担当/2023年入社)

ショップでの販売やガット張り、アウトレットショップ運営、営業、SNSを用いたの広報とスクールのコーチを担当しています。入社したばかりですが分からないことも聞きやすい環境と、新人でも責任ある仕事を任せてもらいやりがいも感じる毎日です。インスタやLINEの配信などはどの世代の方にも分かりやすい内容を心掛けています。

## STAFF INTERVIEW

スポーツライフで働く  
先輩スタッフにインタビュー



木村 莉乃さん  
(バドミントン担当/2019年入社)

体育系の大学で運動生理学を学び、学年や発達に応じた効果的なトレーニングを構築して指導しています。相手の立場を尊重し、バドミントンを通じ人間的に成長してもらえるような指導と、正しい言葉で伝えることを信条としています。入社5年目になるのでこれまでの経験を生かした対応や指導をすることを目標に頑張っています。



近藤 優斗さん  
(バドミントン/2023年入社)

スクール生の子どもたちには、挨拶など基本的な礼儀を大切にしながら楽しみながらバドミントンが続けられるように心掛けています。強くなることも確かに大切ですが続けていくことの素晴らしさも伝えられればと感じています。スタッフ同士で商品の情報を共有したり、協力してイベントやキャンペーンを運営したり人間関係も良好です。



スポーツのキャリアを生かし、地域に貢献！  
新しいことにチャレンジできる環境が整っています。



**40** 年以上の歴史を持つ、テニス・バドミントン、卓球などのラケットスポーツ専門店です。2021年には大規模なリニューアルが行われ、ラケットスポーツ用品に加え、サポーターやインソール、トレーニングウェアなどを取り揃えた四国最大規模の充実したラインナップを誇るショップに、2階には卓球場や多目的ルーム、スタッフの休憩室も備えており、利用者はもちろん、スタッフ



■2F卓球場



■1Fショップ

**人** 材育成に関して日下代表は「スポーツ選手のセカンドキャリアについて、当社ではこれまで頑張ってきたスポーツに頑張ってきたスポーツのキャリアがそのまま自分の価値になる職場」



Executive/日下 直人  
株式会社スポーツライフ  
代表取締役社長

にとつても快適な環境が整っています。また併設したスポーツスクール用の体育館と全天候型のテニスコートではショップで取り扱うラケットの試打をすることが可能とあって県外からも多くのお客さんが訪れています。2023年に代表取締役役に就任した日下直人さんは「スポーツを通じて地域に溶け込み、スポーツを通じて街づくりを行うことで、多くの人が幸せな人生を歩めるような環境を作ることができた」と話します。スクールからは各種目の県大会や四国大会で上位に勝ち上がるプレイヤーを次々と輩出しているなど、高い戦歴を誇るコーチ陣の指導には高い評価が寄せられています。それと同時にラケットスポーツの人口増加のために必要不可欠なキッズスクールにも注力。保護者の体を動かすことの楽しさを体験させたい「家族でスポーツに親しみたい」という声にも応える幅広い指導を心がけているそうです。大手スポーツメーカー勤務の経験もある日下代表は「スポーツ市場全体が横ばいではありますが、その中でも常にアップグレードを取り組みをしていくことが企業としての成長に繋がっていくのではないかと考えています。2年前にスタートした卓球事業も多くの方に利用していただいています。卓球は生涯スポーツとしても注目され、高年齢になっても続けられるスポーツです。70代の方が、もっと上達したいからとスクールに通ってくださっているのですが、生涯を通じてスポーツに親しんでいただいている方の役に立てていることが嬉しいです」。

また今後については「スポーツを通じて地域に貢献し、香川県下の方々がスポーツを通して幸せな人生が送れる環境づくりや街づくりができればと日下代表。「現在のスタッフは毎月イベントやキャンペーンの企画立案から運営まで積極的に取り組んでもらっています。スポーツで培ったキャリアが自分自身の価値になる職場なので、チャレンジをお待ちしています」。

のキャリアがそのままその人の価値になると考えています。頑張ってきた経験を生かし、スポーツに関わって、多くの人の出会いを通じて自身も成長できる職場です」と話します。同社ではスタッフ全員でショップのキャンペーンやイベントを積極的に企画し実行しています。新製品などは個々が積極的に情報収集して、スタッフに共有していくスタイルが定着しています。大型ショップとの差別化はスタッフの知識と経験に基づいたアドバイス力にあると思います。加えて、新製品の情報についても待ちの姿勢ではなく、スタッフ1人ひとりが積極的に情報収集し、それをスタッフ間で共有することを習慣にしています。そうすることで積極的に仕事に関わっていくスタッフも身につく、個々の成長にも繋がっていくのではないかと考えています」。